



USB-011-FIFO
USB-011-SER

ユーザズマニュアル
第3版

ヒューマンデータ

目次

はじめに	1
ご注意	1
1. 製品の内容について	2
2. 製品概要	3
2-1. 各部の名称	3
2-2. インタフェースコネクタ	4
2-3. 電源	4
2-4. ドライバインストール方法	5
3. USB から電源供給	5
4. 製品外形図	6
5. 参考資料について	6
6. 付属資料	6

はじめに

この度は、USB-011 シリーズをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
どうぞご活用ください。

ご注意

1. 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
2. 本書の内容については万全の記して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
3. 本製品の運用の結果につきましては、2. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
5. 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。

1. 製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。
マニュアルは共通になっています、お買い上げのモデルの欄をご確認ください。

USB-011-FIFO

USB-FIFO 変換基板	1
シリアル ROM AT93C46(ブランク)	1
USB ケーブル	1
ドライバディスク	1
マニュアル(本書)	1
ユーザー登録はがき	1

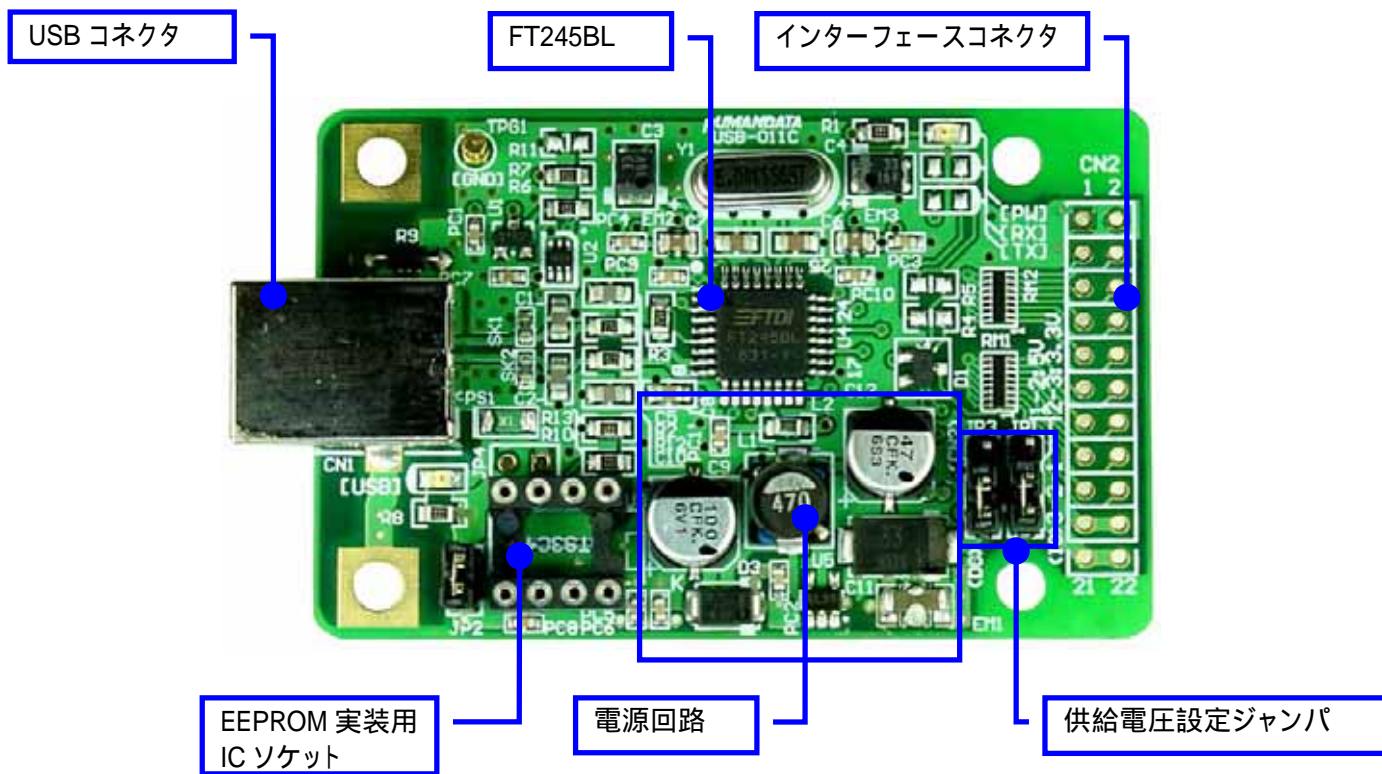
USB-011-SER

USB-SERIAL 変換基板	1
シリアル ROM AT93C46(ブランク)	1
USB ケーブル	1
ドライバディスク	1
マニュアル(本書)	1
ユーザー登録はがき	1

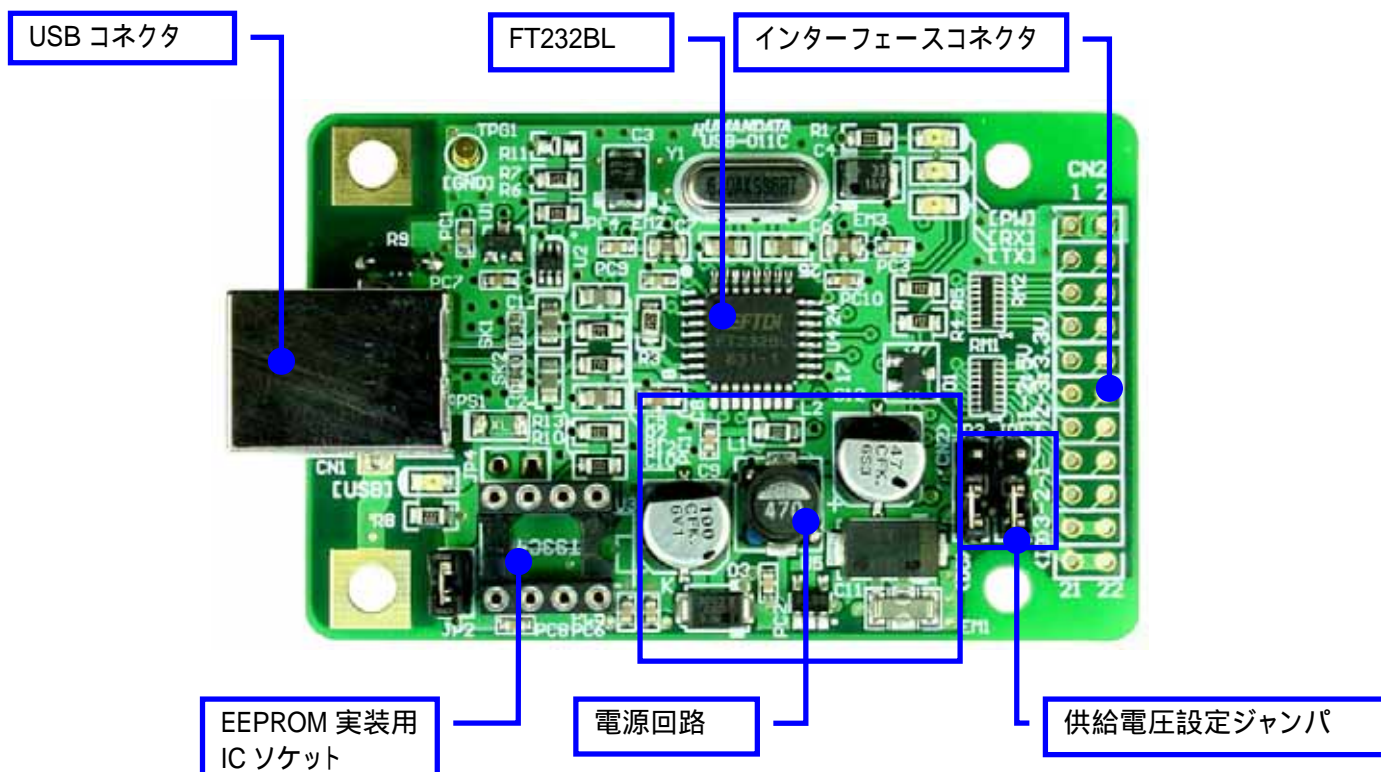
2. 製品概要

2-1. 各部の名称

USB-011-FIFO



USB-011-SER



2-2. インタフェースコネクタ

USB-011-FIFO

CN2 ピンアサイン					
信号名	PIN 番号				信号名
GND	-	1	2	-	GND
D0	IO	3	4	IO	D1
D2	IO	5	6	IO	D3
D4	IO	7	8	IO	D5
D6	IO	9	10	IO	D7
RD#	I	11	12	I	WR
TXE#	O	13	14	O	RXF#
PWREN	O	15	16	I	SI_WU
RESETO	O	17	18	I	RESETI
VCC	-	19	20	-	VCC
VCCIO	-	21	22	-	VCCIO

USB-011-SER

CN2 ピンアサイン					
信号名	PIN 番号				信号名
GND	-	1	2	-	GND
TXD	O	3	4	I	RXD
RTS#	O	5	6	I	CTS#
DTR#	O	7	8	I	DSR#
DCD#	I	9	10	I	RI#
TXDEN	O	11	12	O	USBEN
PWRCTL	I	13	14	O	TXLED#
SLEEP#	O	15	16	O	RXLED#
RESETO	O	17	18	I	RESETI
VCC	-	19	20	-	VCC
VCCIO	-	21	22	-	VCCIO

2-3. 電源

電源はインターフェースコネクタ PIN#21,22 から 3.3V を供給してください。
電源回路により 5V に昇圧されます。

USB コネクタから直接 5V を供給する方法もございます。(3 章, 参照)

2-4. ドライバインストール方法

USB-011-FIFO と USB-011-SER のドライバは共通です。
 一般の USB デバイス同様、プラグアンドプレイで動作いたします。
 ドライバディスクを要求されたときに、ドライバの場所を指定してください。
 ドライバの詳細及び、最新情報は FTDI 社のサイトを御確認ください。

<http://www.ftdi.com/>

USB-011-FIFO または、USB-011-SER を FTDI 社の ID のままでお使いになるときは、EEPROM を実装せずにそのまま PC で認識させ、FTDI 社のドライバをそのままお使いください。

このとき、EEPROM は実装いたしません。

この場合、複数のデバイスを認識することはできません。(1枚のみ使用できます)
 複数枚の USB-011-FIFO または USB-011-SER をご使用になるには、EEPROM への書込みが必要になります。

EEPROM 書込みユーティリティにより、ベンダ ID やシリアルナンバーを書込む必要があります。

その場合は、仮想 COM ドライバを一旦削除したうえで、FTDI 社から供給されている D2XX ドライバを組み込んだのちに書込みユーティリティを用いて EEPROM に書込むことができます。

お客さまにてベンダ ID を取得されるよう推奨いたします。

(ベンダ ID は、<http://www.usb.org/developers/vendor.html> からお申し込みできます)

実験的には、FTDI 社のベンダ ID のまま、シリアルナンバーのみを区別することにより、複数デバイスを認識できるようになります。

ジャンパの切り替えにより、ベンダ ID やシリアル No. プロダクト ID などを簡単に切り替えることができます。

また、ジャンパをオープンとすれば、FTDI 社の ID にて運用することができます。

ジャンパは ROM 読み出し時のみ有効です。

お客さまのベンダ ID にて FTDI 社のドライバをお使いになるのも、一部ファイルテキストエディタで変更するのみで、ドライバを新規に製作する必要はございません。

3. USB から電源供給

USB から直接電源を供給する方法を示します。

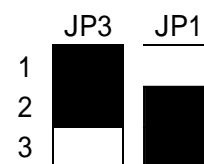
- USB コネクタ右側にある JP4 にメッキ線または 0 抵抗を実装してください。



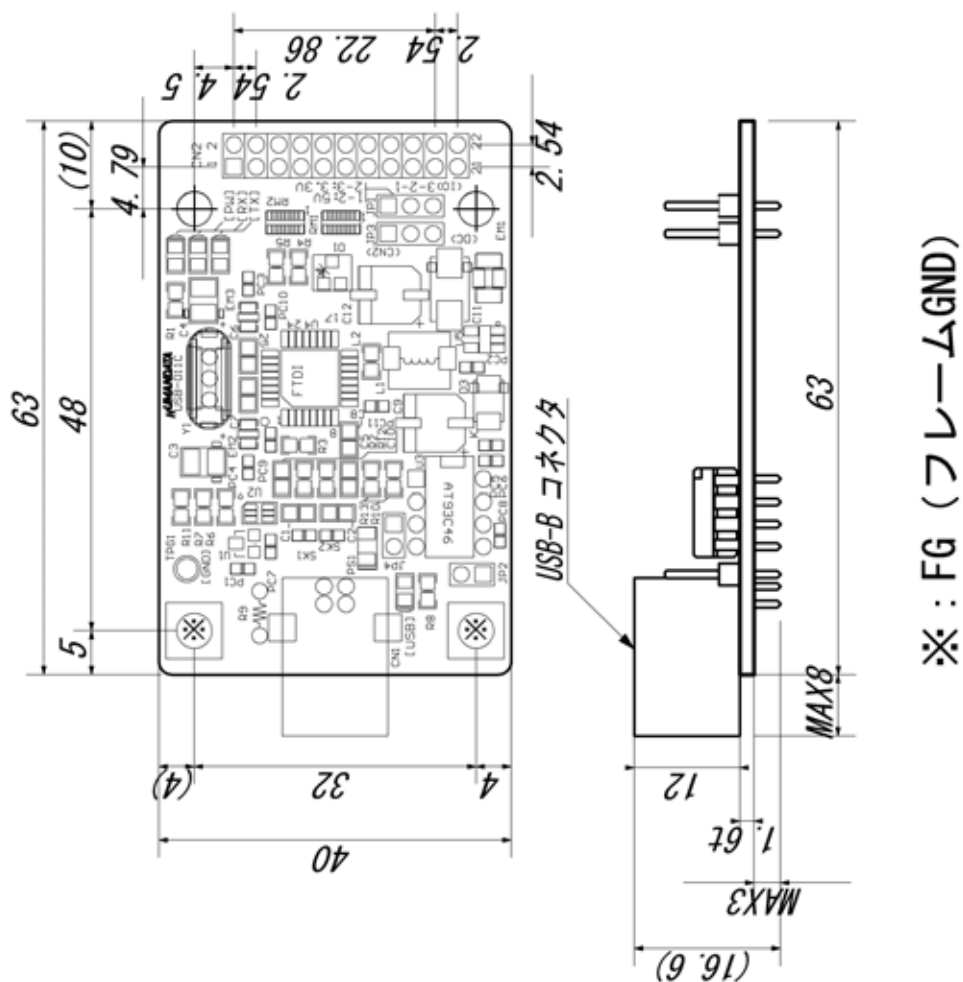
- インターフェースコネクタ付近にある JP1,3 の 1-2 をショートしてください。



- VCCIO のみ 3.3V を使用したいときは JP1 の 2-3 をショートしてください。



4. 製品外形図



5. 参考資料について

追加資料や参考資料が見つかった場合は
製品サポートページ

http://www.hdl.co.jp/support_c.html

にデータをアップロードすることいたします。

拡張子“.exe”のときは、自己解凍ファイルといたします。

とどきチェックしていただき必要に応じてご利用くださいませ。

パスワードを求められたときは“thanks”を入力していただければ開けます。

6. 付属資料

1. 基板回路図

USB-011 シリーズ
USB-011-FIFO
USB-011-SER
ユーザーズマニュアル

2007/02/01 初版
2007/03/09 第2版
2007/03/28 第3版

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034
大阪府茨木市中穂積1-2-10
ジブラルタ生命茨木ビル
TEL 072-620-2002
FAX 072-620-2003
URL <http://www.hdl.co.jp/>
